

盛岡市・玉山村新市建設計画への新たな事業の追加について

平成24年12月4日
市長公室

1 趣旨

盛岡市と旧玉山村の合併に伴う新市建設計画は、平成18年度から27年度までの10年を期間とし、新市の将来像として「活力に満ち、詩情あふれる県都盛岡」を掲げ、将来像を実現するための施策、主要な取組などを定めている。

市は現在、平成28年の「いわて国体」の開催準備に全市を挙げて取り組んでいるが、競技環境の向上が課題となっており、スポーツ施設の整備を行う必要がある。スポーツ施設の整備は、市民が生涯にわたってスポーツに親しむ機会を充実させるとともに、各種イベント・催事会場としての利用の増加に伴う「人・もの・情報」の交流の拡大が期待されるなど、まちの活力や賑わいの創出に寄与するものである。

また、「いわて国体」は、全国から選手や役員、マスメディアなど多くの大会関係者が来訪するため、本市の魅力や取組を全国に発信する絶好の機会となる。玉山区は、美しい自然や地域資源に恵まれており、先行導入するメガソーラーをはじめとする再生可能エネルギーを取り入れた地域循環型社会のモデルを構築する条件が整っている。地域の特性を生かし、自然環境との共生を目指した地域づくりを進めることは、省エネ行動の普及や地球環境保全の啓発に寄与するものであると同時に、先進的な地域づくりの象徴となるものである。

このことから、「いわて国体」を迎えるに当たり、必要となるスポーツ施設の整備及び玉山区の地域資源を生かした環境施策について、新市建設計画に新たな事業として追加するものである。

2 新市建設計画に新たに追加する事業（詳細は、別紙のとおり。）

(1) 生涯スポーツ施設整備事業

ア 実施内容 つなぎ地区スポーツグラウンドの整備、アイスアリーナの改修、通年スケートリンクの整備、太田テニスコートの上屋整備

イ 実施期間 平成25年度～27年度

ウ 事業費 2,139,000千円（うち合併特例債 1,893,900千円）

(2) 生計地域エコタウン事業

ア 実施内容 太陽光、風力及び水力を利用した発電施設の整備ほか

イ 実施期間 平成25年度～27年度

ウ 事業費 595,700千円（うち合併特例債 410,100千円）

3 新市建設計画のハード整備事業、合併特例債等

区分		事業数	事業費	合併特例債の額
既計上の事業	計画額 (H18～27) ①	94	986億 674万円	174億4,180万円
	見込額 (H18～27) ②	94	873億3,410万円	151億2,670万円
	増減 ②-①	—	△112億7,264万円	△23億1,510万円
新規事業 ③		2	27億3,470万円	23億 400万円
合計 ②+③		96	900億6,880万円	174億3,070万円

4 今後の予定

平成24年12月中旬～平成25年1月中旬 パブリックコメント
平成25年3月 議会に新市建設計画の変更議案を提出

生涯スポーツ施設整備事業

1 事業の方針

- (1) 国体選手強化及び国体サッカー競技での練習会場となる施設整備として、つなぎ地区に人工芝の多目的運動場を整備し、国体開催後もスポーツによる継続的なつなぎ地区の地域振興施設としての活用を図る。
- (2) 本市においては、全国規模の室内競技やイベントの開催が可能な施設は、アイスアリーナに限られていることから、アイスアリーナを通年アリーナに改修し、アイスアリーナへの大会やイベントの招致等を促進し、市民のスポーツへの関心を高めるとともに、利用の拡大、賑わいの創出等の地域振興施設としての活用を図る。
- (3) アイスアリーナの通年アリーナ化に伴い、通年型スケートリンクを整備し、冬季国体の競技種目の競技力の向上を図る。
- (4) 国体テニス競技会場である太田テニスコートについて、雨天対策としてテニスコート2面に上屋を整備し、大会運営に万全を期す。

2 事業の効果

- (1) アイスアリーナを通年でアリーナとして利用できることにより、例年1月に開催している「成人のつどい」の開催環境の改善が図られる。
※ 「成人のつどい」は、収容人数の関係から市施設ではアイスアリーナ以外に実施できる場所がないが、氷の上に会場を設営していることから会場が非常に寒く、参加者からは、改善要望が寄せられている。
- (2) 立地条件を生かし、アイスアリーナを通年での利用可能なアリーナとすることにより、10月から翌年3月までの期間における大規模なイベントの誘致・開催が可能になる。また、市民の利用の機会が増え、賑わいの創出につながる。
- (3) 通年での利用が可能なスケート場の整備により、スケート、アイスホッケー等冬季国体の競技種目の競技力の向上が図られる。
- (4) 通年での利用が可能なアリーナ及びスケートリンクの整備に関する市民の要望に応えられる。

3 事業の内容

項目	実施年度	整備概要	計画額（千円）	
			事業費	合併特例債
つなぎ多目的運動場整備事業	H25	国体選手強化及び国体サッカー競技での練習会場となる施設として、つなぎ地区に人工芝の多目的運動場を整備する。	326,100	195,800
アイスアリーナ改修事業	H26～27	冬期間（10月～3月）におけるスケートリンクとしての使用を廃止し、1年を通じてアリーナとして使用することとし、冷暖房設備を設けるなどの改修工事を行う。	256,500	224,600

項目	実施年度	整備概要	計画額 (千円)	
			事業費	合併特例債
通年型スケートリンク整備事業	H25～27	新たに、スケートリンク1面(60m×30m)及びカーリングリンク2面の屋内スケートリンクを整備する。	1,251,300	1,183,800
太田テニスコート上屋整備事業	H25～26	太田テニスコートのコート2面に上屋を整備し、インドア化を図る。	305,100	289,700
計			2,139,000	1,893,900

生出地域エコタウン事業

1 事業の方針

東日本大震災及び東京電力福島第一原子力発電所の事故を契機として、エネルギー・環境に対する市民意識が高まっており、原子力や化石燃料に依存しないエネルギー供給体系の転換や省エネへの取組がこれまで以上に求められている。

市では、公共施設への太陽光発電設備やペレットストーブ、チップボイラーなどの率先導入や、住宅用太陽光発電システムの設置に対する助成を行うなど、再生可能エネルギーの普及拡大を図っている。また、省エネ行動の普及や省エネ機器の導入など、地球環境にやさしいライフスタイルへの変革を促進するための周知啓発に努めている。今後、このようなエネルギー・環境に関する取組をさらに進めていくため、市内の各地域に環境モデルを構築し、市民の身近なところでの普及に努めていく必要がある。

地域ごとの取組として、都南地域においては、公共施設へのメガソーラーの設置を目指すこととしており、盛岡地域においては、現在整備を進めている旧盛岡競馬場跡地の環境ゾーンについて、自然環境の保全や省エネ、再生可能エネルギーの普及啓発など環境学習の拠点として利活用を図ることとしている。

また、玉山地域においては、湧水をはじめとする豊かな自然環境に加え、地域のシンボリック施設であり既にチップボイラーを導入している「ユートランド姫神」及びメガソーラーの先行導入など地域循環型社会のモデルを構築する条件が整っている生出地域について、環境関連施設の整備や環境啓発事業を展開し、「エコタウン」の創生を進めるものである。

2 事業の効果

- (1) 再生可能エネルギーの率先導入及び環境啓発の促進により、環境基本計画に掲げる「目指す環境像」の具現化及び地球温暖化対策実行計画に掲げる「温室効果ガスの削減目標」の達成に寄与する。
- (2) 「ユートランド姫神」を中心とする生出地域を地域循環型社会のモデル地域として整備し、その取組を広く発信することにより、環境学習や視察などを通して地域に多くの来訪者を呼び込むとともに、ユートランド姫神の設置目的である「農村資源を活用した都市との交流」を増進させる。
- (3) 再生可能エネルギーの活用を通じ、市に内在している恵まれた自然環境等の資源価値を再認識・再確認し、郷土を大切に思う心の醸成に資する。

3 事業の内容

項目	実施年度	整備概要	計画額（千円）	
			事業費	合併特例債
太陽光発電施設設置事業	H25	ユートランド姫神への太陽光発電設備（15kw）、蓄電池（15kw）の設置	43,400	0
風力発電施設整備事業	H27	ユートランド姫神に風力発電施設4基の設置（5kw/基、蓄電池）	34,000	25,600

項目	実施年度	整備概要	計画額 (千円)	
			事業費	合併特例債
電気自動車導入事業	H25 ～27	ユートランド姫神に電気自動車1台を配備, 急速充電器の設置	3,800	0
クリーンエネルギー車導入事業	H26	ユートランド姫神の送迎用バスとして, クリーンディーゼルエンジン搭載バスを導入	15,000	14,200
ペレットストーブ設置事業	H25	ユートランド姫神へのペレットストーブ1台の設置 (木質バイオマスエネルギーの導入)	800	0
ハイブリッド照明灯設置事業	H26	ユートランド姫神の既存屋外照明灯をハイブリッド照明灯に更新 9基	14,500	0
ユートランド姫神省エネ促進事業	H26	ユートランド姫神館内照明のLED化等	18,200	0
ユートランド姫神リニューアル事業	H26 ～27	ユートランド姫神の館内リニューアル工事	26,000	0
生ゴミ処理機設置事業	H26	ユートランド姫神に生ゴミ処理機(30kgタイプ)1台の設置	3,000	2,800
産直施設整備事業	H26 ～27	ユートランド姫神内の産直施設の増築 ・木造平屋建て (105.99㎡) ・看板の設置 2基	47,000	44,600
生出湧口整備事業	H26 ～27	生出湧口周辺の整備 ・水路改修, 人工歩道設置, 水車, 小水力発電設備, 調査設計 一式 ・ユートランド姫神から生出湧口までの遊歩道整備	290,000	275,400
公共施設屋外照明灯整備事業	H26	公共施設へのハイブリッド照明灯の設置 20基	50,000	47,500
防犯灯整備事業	H26 ～27	既存照明灯をハイブリッド照明灯に更新 50基	50,000	0
計			595,700	410,100

4 その他

前記の事業により施設整備を行うとともに, モデル地域としてユートランド姫神を核とした環境学習の実施や, 地産地消の促進, 地域ぐるみの省エネ活動の展開などを併せて行い, 環境啓発と地域の魅力の向上に努める。

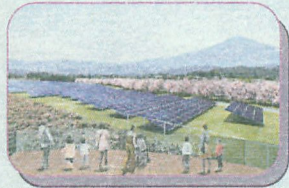
ユートランド姫神での整備項目など



太陽光発電&蓄電池



電気自動車&急速充電器



環境学習の実施



エコ料理教室



産直施設&特産品の開発



重要な先人ブランド「啄木」



農業体験

生出湧口周辺での整備項目など



LED防犯灯



ハイブリット照明灯



貴重植物



豊かな植生



生出湧口の総合的な整備



ペレットストーブ



産直施設の設置



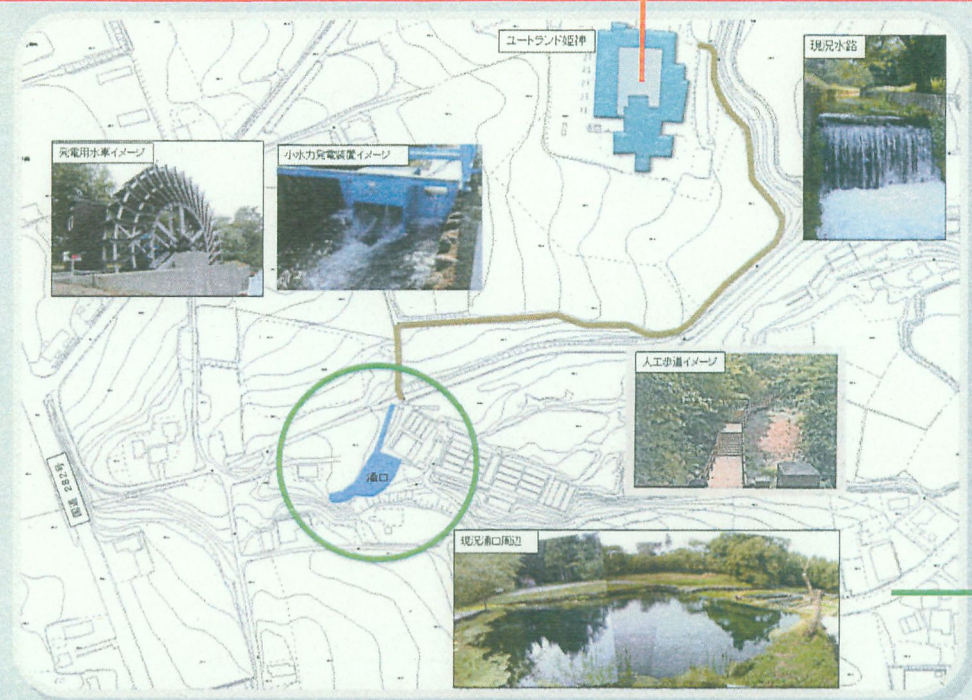
生ゴミ処理機設置事業



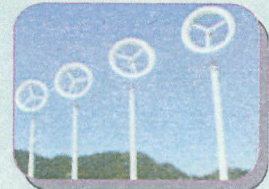
館内照明省エネ化事業



クリーンエネルギーバス導入



ユートランド姫神を核とする
生出地域エコタウン整備構想



風力発電



館内リニューアル事業



遊歩道整備